

I

工事概要

1

工事名称

平成27年度 静岡県立こころの医療センター医局・研究室改修工事

2

工事場所

静岡県・都 葵 区 ・町 地内・先 与 ～4丁目-I

3

敷地面積

50.127.99 m<sup>2</sup>

4

都市計画

○都市計画区域内 ・ 準都市計画区域外 ・ 都市計画区域外

5

用途地域

○線引(○市街化区域 ・ 市街化調整区域) ・ 非線引  
・ その他 第二種中高層住居専用地域

6

防火地域

・ 防火地域 ・ 準防火地域 ○指定なし

7

その他の地域、地区

・騒音規制法に基づく指定区域 ・ 1種 ○2種 ・ 3種 ・ 4種  
・風力係数算定のための地表面粗度区分 ・ II ・ III  
・風圧力算定のための基準速度 V<sub>0</sub>= m/s  
・積雪荷重 H12建設告示1455号における区域 別表(※24 ・ )

8

建物概要

建物名称	構造・階数	工事種別	建築面積㎡	延べ面積㎡	摘要
病棟	RC造B1F4PH2	改修		9,144.03	

9

工事内容

医局・研究室改修工事

II

仕様

1

図面及び特記仕様に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)(平成25年版)による。(以下「改修標準仕様書」という。)  
なお、改修標準仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の公共建築工事標準仕様書(建築工事編)(平成25年版)による。(以下「標準仕様書」という。)

2

電気設備工事及び機械設備工事を本工事に含む場合は、それぞれの特記を適用する。

3

設計図の内容に明記がない場合、又は相違ある場合は、原則として監督員の指示によるほか、次の優先順位により判定する。  
①質問回答書(2から⑤までに対するもの) ②現場説明書 ③特記仕様書  
④図面 ⑤改修標準仕様書・標準仕様書

4

特記仕様  
①項目は、番号に○印のついたものを適用する。  
②特記事項は、○印のついたものを適用する。  
○印のつかない場合は※印のついたものを適用する。  
○印と※印の付いた場合は、共に適用する。  
③特記事項に記載の(・・・)及び[・・・]内の表示番号は、それぞれ「改修標準仕様書」及び「標準仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。  
④「大規模地震対策特別措置法」による注意情報が免せられた場合、工事受注者は人身の保護及び安全な避難に必要な補強、落下防止等の保全措置を講ずるものとし、警戒宣言発令時には工事を中止する。また、この事実が発生した場合は、静岡県建設工事請負契約約款第26条(臨機の措置)によって処理されたものとする。  
⑤☒印は「静岡県環境物品等の推進に関する基本方針」(以下「基本方針」という。))の公共工事に関わる特定調達品目を示す。  
⑥標準仕様書で「特記がなければ、」以降に具体的な材料・品質性能・工法・検査方法等を明示している場合において、それらが関係法令(条例を含む)の改正等により抵触する場合には、関係法令等の遵守(1.1.13の規定を優先する。  
⑦熱帯材の使用削減に努める。  
⑧環境対策(現場発生材の再利用及び分別収集等)に努める。  
⑨ユニバーサルデザインへの対応に努める。  
⑩解体工事に際しては、「建築物の解体工事における外壁の崩落等による公衆災害防止対策に関するガイドライン」(国土交通省)を遵守すること。

III

電子納品等

1

納品の仕様等は電子納品運用ガイドライン(案)による。

2

貸与する設計図CADデータの有無  
※有り ・ 無し

3

貸与するCADデータの使用範囲  
当該工事のために必要な施工図及び完成図の作成の範囲で使用できる。

章	項 目	特 記 事 項																																	
1一般共通事項	1 適用基準等  2 工事実績情報の登録  3 工事の一時中止  4 総合施工計画書  5 各工事毎の施工計画  6 PCB含有シーリング材の調査	<div>・建築工事標準詳細図 国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課監修(平成22年版)</div> <div>・工事写真の撮り方 建築編 国土交通大臣官房官庁営繕部監修(平成24年版)</div> <div>・建築物解体工事共通仕様書・同解説 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修(平成18年版)</div> <div>・土木工事共通仕様書</div> <div>(請負代金500万円以上の場合)※工事が7特記仕様書による (1.1.4)</div> <div>(1.1.9)</div> <div>静岡県建設工事請負契約約款第20条の規定により工事の一時中止の通知を受けた場合は、中止期間中における工事現場の管理に関する計画書(以下「基本計画書」という。)を発注者に提出し、承諾を受けるものとする。 なお、基本計画書には、中止時点における工事の出来形、職員の体制、労働者数、搬入材料及び建設機械器具等の確認に関すること、中止に伴う工事現場の体制の縮小と再開に関すること及び工事現場の維持・管理に関する基本的事項を明らかにすること。 また、工事の施工を一時中止する場合は、工事の続行に備え工事現場を保全すること。</div> <div>(1.2.2)</div> <div>第一次判定(シーリング材種の判定) 日本シーリング材工業会に次のシーリング材のサンプルを送付し、材種の判定を行う。 判定結果については、監督員に速やかに報告する。 サンプル採取箇所 ※監督員との協議による ・ 箇所 採取方法は「PCB含有判定シーリング材サンプル採取マニュアル(日本シーリング材工業会)」を参考にすること。 第二次判定(PCB含有量の判定) 専門分析機関に次のシーリング材のサンプルを送付し、PCB含有量の分析を行う。なお、分析サンプルの四周は除去し、採取部の内部(大気にとさらされていない部分)を取り出して分析する。判定結果については、監督員に速やかに報告する。 サンプル採取箇所( ) 採取箇所数( )</div>																																	
7発生材の処理等		<div>・引渡しを要するもの ( ・ 金属類 ・ PCB含有物 )(1.3.8)</div> <div>・特別管理産業廃棄物 ( ・ 塵石綿 ( ) )</div> <div>・現場において再利用を図るもの ( )</div> <div>・せっこうボード i) 廃せっこうボードの裏面の表示を確認し、石棉、ヒ素、カドミウム含有するか又は、含有していないことが確認できない場合は、各製造工場に問合せの上、適切に処理する。 ii) 石棉含有せっこうボード 搬出先( ) iii) その他の廃せっこうボード(石棉、ヒ素、カドミウム非含有) 搬出先( ) ・その他の含有物質( ) 搬出先( )</div>																																	
8建設リサイクルデータ統合システム		<div>受注者は施工計画作成時、工事完了時及び登録情報の変更が生じた場合は速やかに当該システムへの入力を行なうものとする。監督員への報告(提出)はシステムにより作成した(再生資源利用計画書(実施書))及び(再生資源利用促進計画書(実施書))により行うものとする。尚、これにより難しい場合には、監督員と協議しなければならない。</div> <div>本工程は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」第9条による分別解体等実施義務の対象建設工事となることが想定されるため、本法に基づき分別解体等及び特定建設資材等の実施について適切な措置を講ずる。 ただし、工事契約後に明らかになったやむを得ない事情により、工事契約時に予定していた条件より難しい場合は、監督員と協議する。 また、分別解体・再資源化等の完了時に、再資源化等が完了した年月日、再資源化等をした施設の名称及び所在地、再資源化等に要した費用を書面に監督員に報告する。 ・分別解体の方法</div> <table><tr><th>工事の種類</th><th>工程</th><th>作業内容</th><th>分別解体等の方法</th></tr><tr><td rowspan="6">新築、増築、改修工事</td><td>①造成等</td><td rowspan="6">左記の工事</td><td></td></tr><tr><td>②基礎・基礎ぐい</td><td></td></tr><tr><td>③上部構造物部分・外装</td><td></td></tr><tr><td>④屋根</td><td></td></tr><tr><td>⑤建築設備・内装等</td><td></td></tr><tr><td>⑥その他( )</td><td></td></tr></table> <div>・特定建設資材廃棄物の種類と再資源化等をする施設</div> <table><tr><th>特定建設資材廃棄物の種類</th><th>施設の名称</th><th>所 在 地</th></tr><tr><td>・コンクリート</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・鉄及びコンクリートから成る建設資材</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・アスファルト・コンクリート</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・建設発生木材</td><td></td><td></td></tr></table> <div>届出に係る事項の説明時に上記と異なる施設(同種の再資源化等を行う施設に限る)を受注者が提示した場合は、当該施設に搬出することができる。ただし、当該施設への変更については設計変更の対象としない。</div>	工事の種類	工程	作業内容	分別解体等の方法	新築、増築、改修工事	①造成等	左記の工事		②基礎・基礎ぐい		③上部構造物部分・外装		④屋根		⑤建築設備・内装等		⑥その他( )		特定建設資材廃棄物の種類	施設の名称	所 在 地	・コンクリート			・鉄及びコンクリートから成る建設資材			・アスファルト・コンクリート			・建設発生木材		
工事の種類	工程	作業内容	分別解体等の方法																																
新築、増築、改修工事	①造成等	左記の工事																																	
	②基礎・基礎ぐい																																		
	③上部構造物部分・外装																																		
	④屋根																																		
	⑤建築設備・内装等																																		
	⑥その他( )																																		
特定建設資材廃棄物の種類	施設の名称	所 在 地																																	
・コンクリート																																			
・鉄及びコンクリートから成る建設資材																																			
・アスファルト・コンクリート																																			
・建設発生木材																																			
10環境への配慮		(1.4.1)																																	

1)建築物内部に使用する材料等は、設計図書に所要の品質及び性能を有すると共に、次の①から④を満たすものとする。  
①合板、木質系フローリング、構造物用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パネリングボード、その他の木質建材、木工樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗料は、76dB(A)以内及びVOCを発生しない又は発散量が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「66dB(A)以内の放散量」の区分に応じた材料を使用する。  
②接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びメチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。  
③接着剤は、可塑性(76dB(A)以内及びVOCを発生しない又は発散量が極めて少ない難揮発性の可塑性を除く)が追加されていない材料を使用する。  
④①の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類は、66dB(A)以内、76dB(A)以内及びVOCを発生しないか、発散量が極めて少ない材料を使用したものとする。  
2)設計図書に規定する「66dB(A)以内の放散量」の区分において、「規制対象外」とは次の①又は②に該当する材料を指し、同区分「第三種」とは次の③又は④に該当する材料を指す。  
①建築基準法施行令第20条の7第1項に定める第一種、第二種及び第三種66dB(A)以内発散建築材料以外の材料  
②建築基準法施行令第20条の7第4項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料  
③建築基準法施行令第20条の7第1項に定める第三種66dB(A)以内発散建築材料  
④建築基準法施行令第20条の7第3項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料

(1.4.2)

1)本工程に使用する材料は、設計図書に定める品質及び性能他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。  
2)備考欄に商品名が記載された材料は、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は監督員の承諾を受けるとし、  
3)標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法については、材料製造所の指定する工法とする。

現場に搬出したすべての材料について、自主検査記録(任意様式)を提出すること。  
ただし、別表に掲げる材料については監督員の検査を受ける。  
なお、監督員の検査の結果、合格した材料と同じ種類の材料は以後原則として抽出検査とする。  
また、製造工場等における材料検査を行う工事材料は監督員の指示による。

補修方法 ※現状復旧 ・ 図示 (1.5.3)

| 11材料の品質等 |  | (1.4.2) |

| 12材料の検査等 |  | (1.4.2) |

13調査のための破壊部分の補修		(1.5.3)
14技能士		
15室内空気中の化学物質濃度測定		
16施工図等の取扱い		
17設備工事との取合い		
18検査		
19完成時の提出図書		
20設計G L		
21事故報告		
22異常気象時等の報告		
23公共事業労務費調査に対する協力		

24建設発生土の処理方法

2 仮設工事

2 材料、撤去材等の運搬

3 既存部分の養生

4 仮設間仕切り

5 監督員事務所

6 工事用水

7 工事用電力

3 防水改修工事

2 既存防水の処理

3 既存防水層の下地補修

4 試験

・場外指定場所に搬出し、搬出後、監督員へ搬出先の受入を証明する資料を提出する。  
搬出場所( )、受入条件( )  
処分費( )、仮置場( )  
・近隣の受入先を調査の上、搬出距離、受入条件等が確認できる資料を監督員に提出し、協議により搬出先を決定する。搬出後、監督員へ搬出先の受入を証明する資料を提出する。なお、次の運搬に相当する経費を見込んでいる。  
搬出距離( )、DID区間( )  
仮置場( )  
・場内指定場所に敷き均し  
・場内指定場所に堆積  
なお受注者の提示する運搬距離、処分費及び整地費と異なる場合においても設計変更の対象としない。

(2.2.1)  
内部足場の種別 ※脚立・足場板等 ・ (表2.2.1)  
外部足場の種別 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ E種  
手すり先行足場の設置 ※行う ・ 行わない [2.2.4]  
足場を設ける場合、(2.2.1)(b)によるほか、設置においては、「手すり先行工法」による足場の組立て等に関する基準」における2(2)の手すり据置方式又は(3)の手すり先行専用足場方式により行うこと。  
・外部足場の防護ネットによる養生  
(・養生ネット ・ 養生シート(・I類 ・ II類) ・ ネット養生シート(・I類 ・ II類) ・ 防音シート ・ 防音パネル ・ )

(2.2.1)(表2.2.2)  
種別 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ E種

(2.3.1)  
・既存部分の養生方法 ※ビニールシート等 ・  
・既存家具等の養生方法 ※ビニールシート等 ・  
・外部開口部の養生方法 ※ビニールシート等 ・  
・工事用通路の養生方法 ※ビニールシート等 ・  
・固定された備品、机、机カ等の移動 ・ 行う(※図示) ・ 行わない  
・既存プライント、カーテンの養生 ・ 行う(※図示) ・ 行わない

既存部分に汚染又は損傷を与えるおそれのある場合は養生を行う。また、万一損傷等を与えた場合は、受注者の責任において速やかに修復等の処置を行う。

(2.3.2)  
・仮設間仕切り 設置位置 ※図示  
○A種 下地 ※軽量鉄骨 ・ 木  
表面材 ※せっこうボード(厚さ(mm) ※9.5 ・ )  
・合板(厚さ(mm) ※9.0 ・ )  
塗装 ※行わない ○行う  
充填材 ※グラスウール・厚50mm ・  
・B種 下地 ※軽量鉄骨 ・ 木  
表面材 ※せっこうボード(厚さ(mm) ※9.5 ・ )  
・合板(厚さ(mm) ※9.0 ・ )  
塗装 ※行わない ・ 行う  
※C種 下地 ※単管  
表面材 ※防炎シート  
・仮設扉 材質 ※不燃扉(合板張程度) ・  
塗装 ※行わない ・ 行う

(2.4.1)  
・設ける ・ 10m2程度 ・ ( )m2程度 ・ 既存建物利用  
○設けない  
監督員事務所の備品等 標準仕様書によるほか下記による  
・机・椅子・ゴミ長靴・雨がっぱ・保安帽・安全帯・更衣ロッカー(以上は監督員 人分)  
・書籍・白板・掛け時計・寒暖計・懐中電灯・受注者加入電話の予備  
・消火器・冷暖房機器(以上は各1ヶ)・パソコン(インターネット接続： )

(2.4.1)  
・設ける ・ 10m2程度 ・ ( )m2程度 ・ 既存建物利用  
○設けない  
監督員事務所の備品等 標準仕様書によるほか下記による  
・机・椅子・ゴミ長靴・雨がっぱ・保安帽・安全帯・更衣ロッカー(以上は監督員 人分)  
・書籍・白板・掛け時計・寒暖計・懐中電灯・受注者加入電話の予備  
・消火器・冷暖房機器(以上は各1ヶ)・パソコン(インターネット接続： )

(2.4.1)  
・設ける ・ 10m2程度 ・ ( )m2程度 ・ 既存建物利用  
○設けない  
監督員事務所の備品等 標準仕様書によるほか下記による  
・机・椅子・ゴミ長靴・雨がっぱ・保安帽・安全帯・更衣ロッカー(以上は監督員 人分)  
・書籍・白板・掛け時計・寒暖計・懐中電灯・受注者加入電話の予備  
・消火器・冷暖房機器(以上は各1ヶ)・パソコン(インターネット接続： )

(2.4.1)  
・設ける ・ 10m2程度 ・ ( )m2程度 ・ 既存建物利用  
○設けない  
監督員事務所の備品等 標準仕様書によるほか下記による  
・机・椅子・ゴミ長靴・雨がっぱ・保安帽・安全帯・更衣ロッカー(以上は監督員 人分)  
・書籍・白板・掛け時計・寒暖計・懐中電灯・受注者加入電話の予備  
・消火器・冷暖房機器(以上は各1ヶ)・パソコン(インターネット接続： )

(2.4.1)  
・設ける ・ 10m2程度 ・ ( )m2程度 ・ 既存建物利用  
○設けない  
監督員事務所の備品等 標準仕様書によるほか下記による  
・机・椅子・ゴミ長靴・雨がっぱ・保安帽・安全帯・更衣ロッカー(以上は監督員 人分)  
・書籍・白板・掛け時計・寒暖計・懐中電灯・受注者加入電話の予備  
・消火器・冷暖房機器(以上は各1ヶ)・パソコン(インターネット接続： )

(2.4.1)  
・設ける ・ 10m2程度 ・ ( )m2程度 ・ 既存建物利用  
○設けない  
監督員事務所の備品等 標準仕様書によるほか下記による  
・机・椅子・ゴミ長靴・雨がっぱ・保安帽・安全帯・更衣ロッカー(以上は監督員 人分)  
・書籍・白板・掛け時計・寒暖計・懐中電灯・受注者加入電話の予備  
・消火器・冷暖房機器(以上は各1ヶ)・パソコン(インターネット接続： )

(2.4.1)  
・設ける ・ 10m2程度 ・ ( )m2程度 ・ 既存建物利用  
○設けない  
監督員事務所の備品等 標準仕様書によるほか下記による  
・机・椅子・ゴミ長靴・雨がっぱ・保安帽・安全帯・更衣ロッカー(以上は監督員 人分)  
・書籍・白板・掛け時計・寒暖計・懐中電灯・受注者加入電話の予備  
・消火器・冷暖房機器(以上は各1ヶ)・パソコン(インターネット接続： )

(2.4.1)  
・設ける ・ 10m2程度 ・ ( )m2程度 ・ 既存建物利用  
○設けない  
監督員事務所の備品等 標準仕様書によるほか下記による  
・机・椅子・ゴミ長靴・雨がっぱ・保安帽・安全帯・更衣ロッカー(以上は監督員 人分)  
・書籍・白板・掛け時計・寒暖計・懐中電灯・受注者加入電話の予備  
・消火器・冷暖房機器(以上は各1ヶ)・パソコン(インターネット接続： )

(2.4.1)  
・設ける ・ 10m2程度 ・ ( )m2程度 ・ 既存建物利用  
○設けない  
監督員事務所の備品等 標準仕様書によるほか下記による  
・机・椅子・ゴミ長靴・雨がっぱ・保安帽・安全帯・更衣ロッカー(以上は監督員 人分)  
・書籍・白板・掛け時計・寒暖計・懐中電灯・受注者加入電話の予備  
・消火器・冷暖房機器(以上は各1ヶ)・パソコン(インターネット接続： )

(2.4.1)  
・設ける ・ 10m2程度 ・ ( )m2程度 ・ 既存建物利用  
○設けない  
監督員事務所の備品等 標準仕様書によるほか下記による  
・机・椅子・ゴミ長靴・雨がっぱ・保安帽・安全帯・更衣ロッカー(以上は監督員 人分)  
・書籍・白板・掛け時計・寒暖計・懐中電灯・受注者加入電話の予備  
・消火器・冷暖房機器(以上は各1ヶ)・パソコン(インターネット接続： )

(2.4.1)  
・設ける ・ 10m2程度 ・ ( )m2程度 ・ 既存建物利用  
○設けない  
監督員事務所の備品等 標準仕様書によるほか下記による  
・机・椅子・ゴミ長靴・雨がっぱ・保安帽・安全帯・更衣ロッカー(以上は監督員 人分)  
・書籍・白板・掛け時計・寒暖計・懐中電灯・受注者加入電話の予備  
・消火器・冷暖房機器(以上は各1ヶ)・パソコン(インターネット接続： )

(2.4.1)  
・設ける ・ 10m2程度 ・ ( )m2程度 ・ 既存建物利用  
○設けない  
監督員事務所の備品等 標準仕様書によるほか下記による  
・机・椅子・ゴミ長靴・雨がっぱ・保安帽・安全帯・更衣ロッカー(以上は監督員 人分)  
・書籍・白板・掛け時計・寒暖計・懐中電灯・受注者加入電話の予備  
・消火器・冷暖房機器(以上は各1ヶ)・パソコン(インターネット接続： )

(2.4.1)  
・設ける ・ 10m2程度 ・ ( )m2程度 ・ 既存建物利用  
○設けない  
監督員事務所の備品等 標準仕様書によるほか下記による  
・机・椅子・ゴミ長靴・雨がっぱ・保安帽・安全帯・更衣ロッカー(以上は監督員 人分)  
・書籍・白板・掛け時計・寒暖計・懐中電灯・受注者加入電話の予備  
・消火器・冷暖房機器(以上は各1ヶ)・パソコン(インターネット接続： )

(2.4.1)  
・設ける ・ 10m2程度 ・ ( )m2程度 ・ 既存建物利用  
○設けない  
監督員事務所の備品等 標準仕様書によるほか下記による  
・机・椅子・ゴミ長靴・雨がっぱ・保安帽・安全帯・更衣ロッカー(以上は監督員 人分)  
・書籍・白板・掛け時計・寒暖計・懐中電灯・受注者加入電話の予備  
・消火器・冷暖房機器(以上は各1ヶ)・パソコン(インターネット接続： )

(2.4.1)  
・設ける ・ 10m2程度 ・ ( )m2程度 ・ 既存建物利用  
○設けない  
監督員事務所の備品等 標準仕様書によるほか下記による  
・机・椅子・ゴミ長靴・雨がっぱ・保安帽・安全帯・更衣ロッカー(以上は監督員 人分)  
・書籍・白板・掛け時計・寒暖計・懐中電灯・受注者加入電話の予備  
・消火器・冷暖房機器(以上は各1ヶ)・パソコン(インターネット接続： )

(2.4.1)  
・設ける ・ 10m2程度 ・ ( )m2程度 ・ 既存建物利用  
○設けない  
監督員事務所の備品等 標準仕様書によるほか下記による  
・机・椅子・ゴミ長靴・雨がっぱ・保安帽・安全帯・更衣ロッカー(以上は監督員 人分)  
・書籍・白板・掛け時計・寒暖計・懐中電灯・受注者加入電話の予備  
・消火器・冷暖房機器(以上は各1ヶ)・パソコン(インターネット接続： )

(2.4.1)  
・設ける ・ 10m2程度 ・ ( )m2程度 ・ 既存建物利用  
○設けない  
監督員事務所の備品等 標準仕様書によるほか下記による  
・机・椅子・ゴミ長靴・雨がっぱ・保安帽・安全帯・更衣ロッカー(以上は監督員 人分)  
・書籍・白板・掛け時計・寒暖計・懐中電灯・受注者加入電話の予備  
・消火器・冷暖房機器(以上は各1ヶ)・パソコン(インターネット接続： )

(2.4.1)  
・設ける ・ 10m2程度 ・ ( )m2程度 ・ 既存建物利用  
○設けない  
監督員事務所の備品等 標準仕様書によるほか下記による  
・机・椅子・ゴミ長靴・雨がっぱ・保安帽・安全帯・更衣ロッカー(以上は監督員 人分)  
・書籍・白板・掛け時計・寒暖計・懐中電灯・受注者加入電話の予備  
・消火器・冷暖房機器(以上は各1ヶ)・パソコン(インターネット接続： )

(2.4.1)  
・設ける ・ 10m2程度 ・ ( )m2程度 ・ 既存建物利用  
○設けない  
監督員事務所の備品等 標準仕様書によるほか下記による  
・机・椅子・ゴミ長靴・雨がっぱ・保安帽・安全帯・更衣ロッカー(以上は監督員 人分)  
・書籍・白板・掛け時計・寒暖計・懐中電灯・受注者加入電話の予備  
・消火器・冷暖房機器(以上は各1ヶ)・パソコン(インターネット接続： )

(2.4.1)  
・設ける ・ 10m2程度 ・ ( )m2程度 ・ 既存建物利用  
○設けない  
監督員事務所の備品等 標準仕様書によるほか下記による  
・机・椅子・ゴミ長靴・雨がっぱ・保安帽・安全帯・更衣ロッカー(以上は監督員 人分)  
・書籍・白板・掛け時計・寒暖計・懐中電灯・受注者加入電話の予備  
・消火器・冷暖房機器(以上は各1ヶ)・パソコン(インターネット接続： )

(2.4.1)  
・設ける ・ 10m2程度 ・ ( )m2程度 ・ 既存建物利用  
○設けない  
監督員事務所の備品等 標準仕様書によるほか下記による  
・机・椅子・ゴミ長靴・雨がっぱ・保安帽・安全帯・更衣ロッカー(以上は監督員 人分)  
・書籍・白板・掛け時計・寒暖計・懐中電灯・受注者加入電話の予備  
・消火器・冷暖房機器(以上は各1ヶ)・パソコン(インターネット接続： )

(2.4.1)  
・設ける ・ 10m2程度 ・ ( )m2程度 ・ 既存建物利用  
○設けない  
監督員事務所の備品等 標準仕様書によるほか下記による  
・机・椅子・ゴミ長靴・雨がっぱ・保安帽・安全帯・更衣ロッカー(以上は監督員 人分)  
・書籍・白板・掛け時計・寒暖計・懐中電灯・受注者加入電話の予備  
・消火器・冷暖房機器(以上は各1ヶ)・パソコン(インターネット接続： )

(2.4.1)  
・設ける ・ 10m2程度 ・ ( )m2程度 ・ 既存建物利用  
○設けない  
監督員事務所の備品等 標準仕様書によるほか下記による  
・机・椅子・ゴミ長靴・雨がっぱ・保安帽・安全帯・更衣ロッカー(以上は監督員 人分)  
・書籍・白板・掛け時計・寒暖計・懐中電灯・受注者加入電話の予備  
・消火器・冷暖房機器(以上は各1ヶ)・パソコン(インターネット接続： )

(2.4.1)  
・設ける ・ 10m2程度 ・ ( )m2程度 ・ 既存建物利用  
○設けない  
監督員事務所の備品等 標準仕様書によるほか下記による  
・机・椅子・ゴミ長靴・雨がっぱ・保安帽・安全帯・更衣ロッカー(以上は監督員 人分)  
・書籍・白板・掛け時計・寒暖計・懐中電灯・受注者加入電話の予備  
・消火器・冷暖房機器(以上は各1ヶ)・パソコン(インターネット接続： )

(2.4.1)  
・設ける ・ 10m2程度 ・ ( )m2程度 ・ 既存建物利用  
○設けない  
監督員事務所の備品等 標準仕様書によるほか下記による  
・机・椅子・ゴミ長靴・雨がっぱ・保安帽・安全帯・更衣ロッカー(以上は監督員 人分)  
・書籍・白板・掛け時計・寒暖計・懐中電灯・受注者加入電話の予備  
・消火器・冷暖房機器(以上は各1ヶ)・パソコン(インターネット接続： )

(2.4.1)  
・設ける ・ 10m2程度 ・ ( )m2程度 ・ 既存建物利用  
○設けない  
監督員事務所の備品等 標準仕様書によるほか下記による  
・机・椅子・ゴミ長靴・雨がっぱ・保安帽・安全帯・更衣ロッカー(以上は監督員 人分)  
・書籍・白板・掛け時計・寒暖計・懐中電灯・受注者加入電話の予備  
・消火器・冷暖房機器(以上は各1ヶ)・パソコン(インターネット接続： )

(2.4.1)  
・設ける ・ 10m2程度 ・ ( )m2程度 ・ 既存建物利用  
○設けない  
監督員事務所の備品等 標準仕様書によるほか下記による  
・机・椅子・ゴミ長靴・雨がっぱ・保安帽・安全帯・更衣ロッカー(以上は監督員 人分)  
・書籍・白板・掛け時計・寒暖計・懐中電灯・受注者加入電話の予備  
・消火器・冷暖房機器(以上は各1ヶ)・パソコン(インターネット接続： )

(2.4.1)  
・設ける ・ 10m2程度 ・ ( )m2程度 ・ 既存建物利用  
○設けない  
監督員事務所の備品等 標準仕様書によるほか下記による  
・机・椅子・ゴミ長靴・雨がっぱ・保安帽・安全帯・更衣ロッカー(以上は監督員 人分)  
・書籍・白板・掛け時計・寒暖計・懐中電灯・受注者加入電話の予備  
・消火器・冷暖房機器(以上は各1ヶ)・パソコン(インターネット接続： )

(2.4.1)  
・設ける ・ 10m2程度 ・ ( )m2程度 ・ 既存建物利用  
○設けない  
監督員事務所の備品等 標準仕様書によるほか下記による  
・机・椅子・ゴミ長靴・雨がっぱ・保安帽・安全帯・更衣ロッカー(以上は監督員 人分)  
・書籍・白板・掛け時計・寒暖計・懐中電灯・受注者加入電話の予備  
・消火器・冷暖房機器(以上は各1ヶ)・パソコン(インターネット接続： )

(2.4.1)  
・設ける ・ 10m2程度 ・ ( )m2程度 ・ 既存建物利用  
○設けない  
監督員事務所の備品等 標準仕様書によるほか下記による  
・机・椅子・ゴミ長靴・雨がっぱ・保安帽・安全帯・更衣ロッカー(以上は監督員 人分)  
・書籍・白板・掛け時計・寒暖計・懐中電灯・受注者加入電話の予備  
・消火器・冷暖房機器(以上は各1ヶ)・パソコン(インターネット接続： )

(2.4.1)  
・設ける ・ 10m2程度 ・ ( )m2程度 ・ 既存建物利用  
○設けない  
監督員事務所の備品等 標準仕様書によるほか下記による  
・机・椅子・ゴミ長靴・雨がっぱ・保安帽・安全帯・更衣ロッカー(以上は監督員 人分)  
・書籍・白板・掛け時計・寒暖計・懐中電灯・受注者加入電話の予備  
・消火器・冷暖房機器(以上は各1ヶ)・パソコン(インターネット接続： )

(2.4.1)  
・設ける ・ 10m2程度 ・ ( )m2程度 ・ 既存建物利用  
○設けない  
監督員事務所の備品等 標準仕様書によるほか下記による  
・机・椅子・ゴミ長靴・雨がっぱ・保安帽・安全帯・更衣ロッカー(以上は監督員 人分)  
・書籍・白板・掛け時計・寒暖計・懐中電灯・受注者加入電話の予備  
・消火器・冷暖房機器(以上は各1ヶ)・パソコン(インターネット接続： )

(2.4.1)  
・設ける ・ 10m2程度 ・ ( )m2程度 ・ 既存建物利用  
○設けない  
監督員事務所の備品等 標準仕様書によるほか下記による  
・机・椅子・ゴミ長靴・雨がっぱ・保安帽・安全帯・更衣ロッカー(以上は監督員 人分)  
・書籍・白板・掛け時計・寒暖計・懐中電灯・受注者加入電話の予備  
・消火器・冷暖房機器(以上は各1ヶ)・パソコン(インターネット接続： )

(2.4.1)  
・設ける ・ 10m2程度 ・ ( )m2程度 ・ 既存建物利用  
○設けない  
監督員事務所の備品等 標準仕様書によるほか下記による  
・机・椅子・ゴミ長靴・雨がっぱ・保安帽・安全帯・更衣ロッカー(以上は監督員 人分)  
・書籍・白板・掛け時計・寒暖計・懐中電灯・受注者加入電話の予備  
・消火器・冷暖房機器(以上は各1ヶ)・パソコン(インターネット接続： )

(2.4.1)  
・設ける ・ 10m2程度 ・ ( )m2程度 ・ 既存建物利用  
○設けない  
監督員事務所の備品等 標準仕様書によるほか下記による  
・机・椅子・ゴミ長靴・雨がっぱ・保安帽・安全帯・更衣ロッカー(以上は監督員 人分)  
・書籍・白板・掛け時計・寒暖計・懐中電灯・受注者加入電話の予備  
・消火器・冷暖房機器(以上は各1ヶ)・パソコン(インターネット接続： )

(2.4.1)  
・設ける ・ 10m2程度 ・ ( )m2程度 ・